

DRONE FUND が、 配送ロボットによるラストマイル物流課題解決に挑む LOMBY 株式会社への出資を実行

DRONE FUND(本社:東京都渋谷区、代表:千葉 功太郎、大前 創希)は、LOMBY 株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役 内山 智晴、以下:LOMBY)へ、3号ファンド(正式名称:DRONE FUND3号投資事業有限責任組合)からの出資を実行しました。



【今回の投資について】

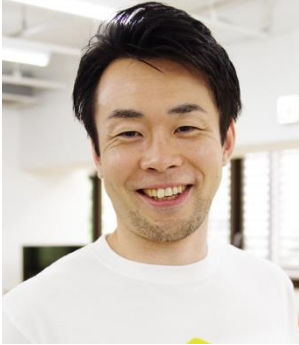
LOMBY は配送ロボットによる物流のラストマイル課題の解決に挑むスタートアップです。

配送ロボットの領域ではこれまで多数のロボットが開発され実証実験を重ねてきましたが、2022年現在、国内において社会実装されている配送ロボットはほぼないに等しいと捉えられます。そのような環境で、後発メーカーとなる LOMBY はラストマイルの物流課題を掘り下げ、社会実装される配送ロボットを開発し、2023年の道路交通法改正案の施行を契機に稼働台数の拡大を目指しています。

LOMBY の代表取締役である内山氏は再配達をなくする置き配バッグ OKIPPA の運営会社 Yper の経営により、物流のラストマイル課題に精通しています。また、配送ロボットの社会実装に必須である安価な機体と安全な稼働を実現するために専門性に長けた開発チームを形成しています。

DRONE FUND では陸海空の自律型ロボットやモビリティの連携を、「ドローン・エアモビリティ前提社会」の主要テーマとしています。今回の LOMBY への出資により、DRONE FUND 投資先同士のシナジー、LP 投資家との社会実装に向けた取り組みを加速させ、陸海空の自律型ロボットやモビリティの連携を推し進めたいと考えております。

<LOMBY 代表取締役 内山 智晴氏 コメント>



2017年のYper株式会社創業から一貫して配送ラストマイルの課題解決に取り組んで参りました。OKIPPAでの再配達削減という解決課題から、配送ラストマイルでの人手不足問題というより大きく、且つ、グローバルな課題に挑戦したく、LOMBY株式会社として新たに自動配送ロボット事業を進めています。今回、次世代空モビリティの発展に尽力されているDRONE FUNDより出資頂けたことは、陸上での次世代モビリティの社会実装を目指す弊社にとって、非常に心強いものでした。業界では最後発ですが、これまでのラストマイル配送サービスの経験をもとに、日本から世界に展開できるラストマイル配送サービスを作っていきたいと思っております。

<ドローンファンド キャピタリスト 蓬田 和平 コメント>



今回、物流のラストマイル課題解決に挑む内山さん率いるLOMBYに出資を実行いたしました。配送ロボットの領域は大企業も含めて多くの競合があり、LOMBYは最後発といっても過言ではありません。しかしながら、ラストマイル課題を掘り下げ、社会実装される配送ロボットを広めるのはLOMBYチームだと信じて、満を持して地上配送領域にも着手することにいたしました。

DRONE FUNDでは今回のLOMBYへの投資により、陸海空の自律型配送ロボットによるエコノミクス形成、社会受容性の向上をさらに進めていきたいと考えています。

■LOMBY 概要

- 商号: LOMBY株式会社
- 代表取締役: 内山 智晴
- 所在地: 東京都渋谷区南平台町 13-15
- 設立: 2022年4月
- 事業内容: 自動配送ロボットLOMBYでラストマイル配送の効率化・省人化
- ウェブサイト: <https://lomby.jp>

■DRONE FUND 概要

DRONE FUNDは、「ドローン・エアモビリティ前提社会」を目指し、ドローン・エアモビリティ関連のスタートアップ投資に特化したベンチャーキャピタルです。1号・2号・3号ファンドを通じて、国内外の合計56社のポートフォリオを形成しています。3号ファンドでは、ドローン・エアモビリティおよびその社会実装に資するスタートアップへの投資活動を幅広く展開してまいります。

- 正式名称: DRONE FUND 3号投資事業有限責任組合
- 運営会社: DRONE FUND株式会社
- 代表パートナー: 千葉 功太郎、大前 創希
- 所在地: 東京都渋谷区恵比寿三丁目3番6号
- 設立: 2020年5月
- 事業内容: ドローン・エアモビリティ関連スタートアップへの投資及び協業支援
- ウェブサイト: <http://dronefund.vc>

【本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先】

- DRONE FUND 広報担当: pr@dronefund.vc